

中小企業の相談1千2百件超

よるず支援拠点米沢窓口

よるず支援拠点は、地域経済を支える中小企業を支援する相談体制の整備を図ろうと、国の委託事業として全国で開設されている。多くは各都道府県に1カ所ずつだが、山形県では県企業振興公社内にある山形窓口と米沢窓口の2カ所開設さ

中小企業が抱える様々な経営相談に対応するため昨年6月に開設された、県よるず支援拠点米沢窓口(山形大学米沢街中サテライト内)に寄せられた相談件数が延べ1千200件を超えた。地域経済の発展を担う中小企業の振興は喫緊の課題。技術課題から経営改善まで多岐にわたる悩みに「ワンストップ」で相談に応じ、着実に課題解決に導いている。サブコーディネーターの金子信弘さんは「受け付け内容は様々でまさに『よるず』。産学官金などのネットワークを駆使して地元の中小企業を支援していきたい」と広く利用を呼びかけている。

悩み任せて、ワンストップ支援

主役は総合的・先進的経営アドバイザー事業者の相談に応じた適切なチーム編成▽案件に応じた的確な支援機関等の紹介などで、地域の特色に合わせて決め細やかに対応している。米沢窓口では、品質管理や経営革新、販路開拓、産学連携など様々な得意分野を持つサブコーディネーターが常駐。さらに地元の山工学部が蓄積された研究者の視点などを生かしながら相談に応じ、課題解決に結びつけた数は昨年6月から今年1月までの8ヵ月

間で227件に上る。情報端末の開発販売するアルファ米沢ソフトウェアセンターから受け付けた相談事例は、新型端末の市場展開、製品の強みを整理分析した結果「汎用性が高く、何に使用えば良いのかを明確に打ち出し、提案力を強化した上で市場展開することが重要」と考えた。そこで、山形大学が持つ研究シーズの中から工学部の准



米沢窓口のサブコーディネーターたち

交換することもでき、市場開拓の足がかりとなった。同社からは「業界の展示会参加はあるが学会の展示会は初めてで、社内的にも効果があつた」と感想を寄せているという。問い合わせは、米沢窓口TEL(40)0764まで。

米澤新聞

発行所
米澤新聞社
米沢市門東町3丁目3番7号
電話 0238-22-4411
郵便振替口座 山形8-2719
©米澤新聞社 2015

米沢牛 創業明治二十七年 登起波

中央7-2-3
TEL.23-4400
お食事のご予約は
TEL.23-5400
FAX.23-1501

きょうの天気

山形 置賜 予想最高/予想最低 3°C/-2°C

西の風 村山 5°C/-2°C

福島 中通 7°C/0°C 会津 4°C/-2°C



富吉 仙台